

## 平成31年度桔梗が丘自治連合協議会定時総会議事録

日 時	令和元年5月18日（土） 13:30～17:10
場 所	桔梗が丘市民センター・講堂
出席者	評議員 平成30年度評議員32名（欠席8名） 平成31年度評議員36名（欠席4名） 自治連合協議会 平成30年度 理事14名 監事2名 平成31年度 理事14名 監事2名
1. 開会の辞	鶴田事務局局長が司会を務め、平成31年度桔梗が丘自治連合協議会定時総会の開会を宣言した。
2. 会長あいさつ	辻森自治連合協議会会長の挨拶 評議員、関係各位、来賓、多くの皆さまのご出席、及び“ほっとまち”桔梗が丘の安心・安全なまちづくりへのご協力、ご支援に対するお礼が述べられた。 各自治会（区）・各部会・各委員会、各プロジェクト事業、桔梗が丘市民センター等の各事業は地域の皆様のご協力の基、桔梗が丘地域ビジョン“桔梗が丘ほっとまち構想”に基づき行政や関係団体の協力を得て、協議しながら進めている。「豊かで住みよいまち“桔梗が丘”を創造するため、住民交流を図り、地域とのつながりを深め、「活力と魅力あふれる良好な生活環境の実現」を願っている。 本日は皆さまのご意見をお願いします。
3. ご来賓あいさつ	3. ご来賓あいさつ 司会者から、ご出席いただいた来賓の紹介があり、来賓の代表として亀井利克名張市長から挨拶があった。 (来賓) 名張市長 亀井 利克 様 名張市教育長 上島 和久 様 名張市地域環境部長 田中 明子 様 地域環境部地域担当監兼地域経営室長 北森 洋司 様 地域環境部地域経営室地域マネージャー 吉岡 恵子 様 文化生涯学習室長 宮前 浩幸 様 桔梗が丘交番所長 中西 勇介 様 名張市議会議員 川合 滋 様 名張市議会議員 坂本 直司 様

名張市議会議員

木平 秀喜 様

亀井市長の挨拶の主旨

安全・安心のまちづくり、青少年の健全育成、地域福祉の充実、様々な活動の展開に対しお礼と高齢化に伴う社会保障の現状と介護予防、疾病予防、健康作りに力を入れ、共生社会を進めたい主旨の説明があり、地域のまちづくりは皆さんの自助と共助と公助によってできる。これから次のステージを目指すのであれば地域のまちづくり組織の現状にあった法人化の検討が必要と思う。

「ぎゅーとら」が近鉄プラザに来てもらったので誘致した者として精々ご利用いただきたい。2階、3階の部分も、何とかしたいと考えている。桔梗が丘の玄関の部分にあたり、駅前を活性化したいのでご協力をお願いします。

引き続き川崎二郎衆議院議員及び吉川ゆうみ参議院議員から寄せられたメッセージの披露があった。

続いて、中西勇介桔梗が丘交番所長から話があった。

・平素の警察活動に対する協力、理解、毎朝小学生達の通学路の見守り活動に対するお礼が述べられた。

・最近頻発している空き巣に対する注意、交通事故に対する注意が述べられた。

・最後に今後共良好な関係を築き、警察活動への協力の依頼があった。

このあと、来賓5名退席

来賓4名引続き傍聴（北森地域経営室室長、吉岡地域経営室地域マネージャー、坂本市議会議員、木平市議会議員）

4. 議事

(1) 総会成立宣言

司会者から、「本日の定時総会は、協議会規約第18条の規定に基づき、評議員総数40名のところ32名の出席であり、評議員総数の過半数が出席しておりますので、総会は有効に成立しています。」と報告があった。

(2) 議事録署名人選任

本定時総会の議事録署名人に8番町第1区増田清賢氏と8番町第2区武仲生子氏を選任し承認された。

(3) 議長あいさつ

藤田和也議長、樫本恵子副議長が着席し、議長及び副議長から各々挨拶と、傍聴の方は質問、発言、議決はできない旨の説明と、スムーズに進むように執行部の報告、説明は簡潔にお願いしたいとの話があった。

<p>(4) 議案第1号 平成30年度事業報告及び協議会会計決算の承認に関する件 (監事の監査報告後審議、承認の議決)</p> <p>(5) 議案第2号 平成30年度“ほっとまち”プロジェクト事業報告及び特別会計決算の承認に関する件 (監事の監査報告後審議、承認の議決)</p> <p>(6) 議案第3号 平成30年度市民センター事業報告及び市民センター会計決算の承認に関する件 (監事の監査報告後審議、承認の議決)</p>	<p>藤田議長：本総会資料に基づき会議を進行し、議案第1号、議案第2号及び議案第3号は一括審議とする旨の報告があり、執行部に対して順次提案説明を行うように求めた。</p> <p>○平成30年度委員会・部会事業報告</p> <p>&lt;総務委員会&gt; 大垣総務委員長から、総会資料P4～P5「平成30年度事業報告書 総務委員会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;企画運営委員会&gt; 阪本企画運営委員長から、総会資料P6～P7「平成30年度事業報告書 企画運営委員会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;広報委員会&gt; 北森広報委員長から、総会資料P8～P9「平成30年度事業報告書 広報委員会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;健康推進部会&gt; 吉村健康推進部会長から、総会資料P10～P12「平成30年度事業報告書 健康推進部会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;住民交流部会&gt; 富嶋理事（廣岡住民交流部会長が前半欠席のため）から、総会資料P13～P14「平成30年度事業報告書 住民交流部会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;教育文化部会&gt; 竹原教育文化部会長から、総会資料P15「平成30年度事業報告書 教育文化部会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;生活安全部会&gt; 武仲生活安全部会長から、総会資料P16「平成30年度事業報告書 生活安全部会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;快適環境部会&gt; 山口快適環境部会長代理（加納快適環境部会長が欠席のため）から、総会資料P17～P18「平成30年度事業報告書 快適環境部会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;地域福祉部会&gt; 上島地域福祉部会長から、総会資料P19～P20「平成30年度事業報告書 地域福祉部会」に沿って説明があった。</p> <p>○平成30年度協議会会計決算報告 松岡会計統括責任者から、総会資料P21「平成30年度協議会会計決算書」及びP22「平成30年度末の財産目録積立金残高報告書」に沿って説明があった。</p> <p>○平成30年度“ほっとまち”プロジェクト事業報告及び特別会計決算 大垣副会長から、総会資料P23～P28「平成30年度“ほっとまち”プロ</p>
--	--

(質疑応答)

ジェクト事業報告及び特別会計決算」に沿って説明があった。

○平成30年度協議会会計決算監査及び業務監査報告

福森監事から、総会資料 P29「平成30年度協議会会計決算監査及び業務監査結果について(報告)」に沿って説明があった。

○平成30年度市民センター事業報告

木村市民センター長から、総会資料 P31「平成30年度市民センター事業報告書」に沿って説明があった。

松岡会計統括責任者から総会資料 P32「平成30年度市民センター会計決算書」及び P33「平成30年度末の財産目録及び積立金残高報告書」に沿って説明があった。

○平成30年度市民センター会計決算監査及び業務監査報告

福森監事から、総会資料 P34「平成30年度市民センター会計決算監査及び業務監査結果について(報告)」に沿って説明があった。

議長から、議案第1号、議案第2号及び議案第3号に関する執行部の報告が終了した旨を告げ、質疑応答に入る。

・評議員：監査役のお二人は大変だったと思い、努力に感謝します。

10号公園に名前を付けて欲しいとお願いし、桔梗の森公園に決まったことに感謝します。

ききょう通信は、今までと違う素晴らしいものが出来上がったと思う。ききょう通信を見て6月にどんな行事があるかわかるようになった。ここまでききょう通信を作るのに頑張ってくれたと思う。

<北森広報委員長>誉めていただきありがとうございます。先ほど説明した通り、色々改善を行っていく予定です。

今後について、印刷器具の性能がアップしているので、メカに強い方も必要になっているので、委員のご推薦等ご協力お願いします。

<大垣副会長>広報の後ろに載せている予定に関しては、各自治会長、区長の協力の元、回覧が手元に入って、どの程度で皆に渡するのかアンケートを取り、終わった行事を載せないように日を選んで載せている。

・評議員：広報の一元化で、一番関心があるのはききょう通信です。区長をやっていた時に回覧が23枚来てそれをブロック別に分けた。一元化はこれを無くすためだと思います。意見としては、全部言葉的で次の項を見ても同じでメリハリにかけると思う。市の広報なばりのように、何時、どこで、会費はいくらで、持ち物は何で、申し込みは何時までとか、ポイントだけ入れるように中身の検討が必要だと思う。

<p>(7) 議案第4号 桔梗が丘自治連合協議会規約一部改定の承認に関する件</p>	<p>&lt;阪本企画運営委員長&gt;広報委員会で今までと違ったものということで、第1弾としてこういう形で進めた。広報なばりでは、必要な内容は全て載っている。同じように各部会、プロジェクトの集約をどう表現していくか。今は個々のまとまったものだけを載せているが、ページ数あるいは内容等の検討を広報委員会を中心にやっていく。</p> <p>ききょう通信には日付が無く、広報なばりには日付が入っていて、配布する日付から開始する行事が全て載っている。ききょう通信については、各自治会で色々な区の配布の仕方があり、それらを統一するには、ききょう通信が何時配られるかによる。現在各区の配布状況を見ながら進めていて、行事中心になっている。今期中にはききょう通信に日付が入るような体制にしたい。</p> <p>&lt;辻森会長&gt;今ご指摘の通り、まだまだ体制ができていない。編集を含め、取材等なかなか大変ですが、広報委員会に入って一緒に活動していただきたい。</p> <p>&lt;大垣副会長&gt;今表示の仕方等は試行錯誤中です。申し込みはどこにしたら良いか、誰でも参加できるのかという疑問があるという話を聞き、広報委員に伝えた。それも踏まえて徐々に変更していく。大ききの件については、小さいスペースでは困るという場合には半面にするとか、別に作成し、各戸配布、回覧を併用するとか検討しているのでご理解願いたい。</p> <p>他に評議員からの質疑が無かったので、議長は裁決に入った。</p> <p>藤田議長：「議案第1号 平成30年度事業報告及び協議会会計決算の承認に関する件」について評議員に対し挙手による採決を求め、全員賛成により原案通り議案第1号が承認された。</p> <p>引き続き、「議案第2号 平成30年度ほっとまちプロジェクト事業報告及び特別会計決算の承認に関する件」について評議員に対し挙手による採決を求め、全員賛成により原案通り議案第2号が承認された。</p> <p>引き続き、「議案第3号 平成30年度市民センター事業報告及び市民センター会計決算の承認に関する件」について評議員に対し挙手による採決を求め、全員賛成により原案通り議案第3号が承認された。</p> <p>藤田議長：「議案第4号 桔梗が丘自治連合協議会規約一部改定の承認に関する件」について、執行部に対して説明を求めた。</p> <p>大垣総務委員長から、総会資料P38「桔梗が丘自治連合協議会規約一部改定の承認に関する件」について説明があった。</p>
--	--

	<p>議長から、議案第4号に関する執行部の報告が終了した旨を告げ、質疑応答に入る。</p> <p>評議員からの質疑が無かったので、議長は裁決に入った。</p> <p>藤田議長：「桔梗が丘自治連合協議会規約一部改定の承認に関する件」について評議員に対し挙手による採決を求め、全員賛成により原案通り議案第4号が承認された。</p> <p>以上で議案第1号、議案第2号、議案第3号、第4号議案の審議が終了し、議長、副議長が退席し、休憩に入った。</p> <p>この間に新旧の評議員は交代した。</p>
<p>(8) 総会成立宣言</p>	<p>司会者から、「後半の定時総会は、協議会規約第18条の規定に基づき、評議員総数40名のところ36名の出席であり、評議員総数の過半数が出席しておりますので、総会は有効に成立しています。」と報告があった。</p> <p>引き続き本定時総会の議事録署名人に8番町の第1区増田清賢氏と8番町第2区武仲生子氏を選任し拍手で承認された。</p>
<p>(9) 議長・副議長選任とあいさつ</p>	<p>司会者から、前半議長の藤田和也氏が評議員を退任されたため、議長・副議長を選出する旨の説明があり、立候補の確認があった。司会者に一任の声のもと、司会者から議長に民児協の榎本恵子氏、副議長に6番町区の富島雅俊氏が推薦され、異議なしの声があり承認された。</p> <p>榎本議長、富嶋副議長から夫々着任の挨拶があった。</p>
<p>(10) 議案第5号 桔梗が丘自治連合協議会理事交替の承認に関する件</p>	<p>榎本議長：「議案第5号 桔梗が丘自治連合協議会理事交替の承認に関する件」について、執行部に対して説明を求めた。</p> <p>大垣総務委員長から、総会資料P36「桔梗が丘自治連合協議会理事・監事交代の承認に関する件について説明があった。</p> <p>議長から、議案第5号に関する執行部の報告が終了した旨を告げ、質疑応答に入る。</p>

<p>(11) 議案第6号 平成31年度事業計画(案)及び協議会会計予算(案)の承認に関する件</p>	<p>評議員からの質疑が無かったため、議長は裁決に入った。</p> <p>榎本議長：「議案第5号 桔梗が丘自治連合協議会理事交替の承認に関する件」について評議員に対し挙手による採決を求め、全員賛成により原案通り議案第5号が承認された。</p> <p>新任理事及び新任監事より一言挨拶があった。</p> <p>榎本議長：「議案第6号 平成31年度事業計画(案)及び協議会会計予算(案)の承認に関する件」について、執行部に対して説明を求めた。</p> <p>○ 平成31年度事業計画(案)</p> <p>&lt;総務委員会&gt;</p> <p>大垣総務委員長から、総会資料P38～P39「平成31年度事業計画(案)総務委員会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;企画運営委員会&gt;</p> <p>阪本企画運営委員長から、総会資料P40「平成31年度事業計画(案)企画運営委員会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;広報委員会&gt;</p> <p>北森広報委員長から、総会資料P41「平成31年度事業計画(案)広報委員会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;健康推進部会&gt;</p> <p>吉村健康推進部会長から、総会資料P42～P44「平成31年度事業計画(案)健康推進部会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;住民交流部会&gt;</p> <p>廣岡住民交流部会長から、総会資料P45「平成31年度事業計画(案)住民交流部会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;教育文化部会&gt;</p> <p>竹原教育文化部会長から、総会資料P46「平成31年度事業計画(案)教育文化部会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;生活安全部会&gt;</p> <p>武仲生活安全部会長から、総会資料P47「平成31年度事業計画(案)生活安全部会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;快適環境部会&gt;</p> <p>山口快適環境部会長代理(加納快適環境部会長欠席のため)から、総会資料P48～P49「平成10年度事業計画(案)快適環境部会」に沿って説明があった。</p> <p>&lt;地域福祉部会&gt;</p>
---	--

<p>(質疑応答)</p>	<p>上島地域福祉部会長総会資料 P50「平成 3 1 年度事業計画 (案) 地域福祉部会」に沿って説明があった。</p> <p>○協議会会計予算 (案)</p> <p>松岡会計統括責任者から、総会資料 P51「平成 3 1 年度協議会会計予算書 (案)」に沿って説明があった。</p> <p>議長から、議案第 6 号に関する執行部の報告が終了した旨を告げ、質疑応答に入る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員；あそびつくすの委員会があり、今年度の自然体験は 10 月 28 日 (月) に決まった。地域はもとより環境部会、みどりの会、P T A、保護者の協力で、学校から運営委員会が始まる。地域がバックアップしていくので今後ともよろしくお願いします。</li> <li>・評議員：安全部会の行事について、4 項防災訓練の実施、各地区において年 1 回は実施することにより住民の防災意識の高揚を図るとあるが、これは生活安全部会の事業ではないのではないかと。5 項地域の課題を考える講演に防災マニュアルの配布とある。講演の時に防災マニュアルを配布するのか。防災マニュアルは減災のために必要なもので、どのように機能させるか。生活安全部会は何をするのか。協力とか支援はしないのか。</li> </ul> <p>&lt;武仲生活安全部会長&gt; 現在、防災マニュアルを検討している。</p> <p>桔梗が丘の自治会 (区) は名張市総合防災訓練に基づき各自治会 (区) がそれぞれの地域の実情に合わせて防災訓練を行っているが大災害が発生した場合に備えて、減災、防災の基本的指針を防災マニュアルに纏め作成しています。生活安全部会は地域の人たちの減災防災意識の啓発を図る事を目的に総会資料の通り地域住民を対象とした訓練や部会員による事業活動を行っている。</p> <p>&lt;辻森会長&gt; 生活安全部会は防災、防犯という観点から平時の活動をおこなっている。検討中の防災マニュアルを参考にして大災害時の対応策等を今後どうするか、何が必要かは生活安全部会もしくはプロジェクトチームを立ち上げ議論していきたい。そのため各自治会 (区) の協力のもと検討を進め全体の地域の安全、防災等の対策訓練活動を皆で考えていきたい。</p> <p>&lt;大垣副会長&gt; 表現として、防災訓練の実施を協力するとかに変えた方が良いと思うので、来年から表現を変えます。各自治会 (区) の防災訓練の報告書をもらい配布している。各地域で他地域の良いと思うところは取り入れ、今後に役立ててもらえればと思う。防災マニュアルに関しては、実行するためプロジェクトチームを立ち上げようとしており、その所属としては生活安全部会を考えている。当</p>
---------------	--



初は桔梗が丘全体の防災規約を作ろうと思ったが、各地域でできること、ブロックでできること、その協力体制を作って最終的には全体で出来たら良いのでまず一歩ずつ進んでいこうと思う。

- ・評議員：段階を踏んで順番に足元を固めて徐々に良いものにするため協力していきたい。
- ・評議員：沢山の話を開かしてもらい、敬意と感謝の気持で一杯です。

現在の部会、委員会について参加している人数や活動内容がよくわからない。評議員として新しく部会、委員会に入る時、3月の時点では前任者から言われるまま決める。もっとずらして内容を聞いたり課題を聞いて決める方が良いと思う。

今年度の課題として、通学路、生活道路の安全確保について話があったが、先日南小学校区で接触事故があり、車を運転していた人が自転車を運転していた子供を叱りつけたことがあった。こんな意識で本当に安全な地域ができるのか疑問に思う。歩く人、自転車に乗っている人を大切にして運転しているかが疑わしい。横断歩道で止まらないワーストの内に三重県が入っていると聞いているが、スーパーの前で横断歩道で止まってくれることはない。桔梗が丘駅前に信号の無い横断歩道があるがモデル地域にして、本当に歩行者にやさしい街づくりになって欲しいと思う。

<辻森会長>良い機会です。ご承知のように各委員会、部会色々な課題がある。皆さんには一生懸命やっただいており、内容を会議で公表するが、一度各委員会、部会から課題を出してもらい具体的にどうするか。まずスタッフの問題だと思うが、課題を出して取り上げたい。

それと本年度は2つの課題を出させてもらった。桔梗が丘地域の防災意識の高揚を図り災害に強い桔梗が丘については、先程質問があった大きな課題です。それと通学路、生活道路の自歩道についてです。小中学校の通学路については、名張市通学路交通安全プログラムにより、桔梗が丘に関係の3小学校2中学校PTA、地域、市関係部局、警察が合同で2年に1回通学路の点検を行い改善されてきている。ここで意識して書いたのは特に新桔中の通学路が一部変わってくるからです。学校サイドや自治会の方にチェックしてもらっている。それと池の台と蔵持についても、色々な課題をピックアップしてもらっている。第3回目になるが校区再編準備委員会の中で議論し検討をしている生活道路等の安全面については自治会（区）又は桔梗が丘自治連合協議会から随時市へ要請している。

- ・評議員：2つある。

1つは13ページの住民交流部会のハッピーニューイヤーききょうフェスタの内容が①～⑤まで5つある。今年度の45ページには①～④の

4つしかない。教育文化部会に所属しており、科学あそびが無くなったのか教えて下さい。

2つ目は最初に市長から話があった。自治連合協議会全体が素晴らしい活動をしているとお誉めをいただいたが、その通りだと思う。それに合わせて「ぎゅーとら」の話を出していただいた。近鉄プラザが無くなり、「ぎゅーとら」が入ってうれしいと思った。ただ、近鉄プラザの2階が何か幽霊ビルみたいな感じでシャッターが閉じて寂しい感じがする。また、B館は工事現場みたいで、2年前に壊したまま更地になって残っている。35年前に来て、次の年に組長をした時、区長が言うには、元々桔梗が丘の団地を造成して販売する時に駅前に近鉄が百貨店を作るという触れ込みで皆に販売した。本当にそういう約束で近鉄がこの団地を販売したかどうか確認していないが、もしそうならそれを勝手に壊し、それを更地のまま放っておくのはいけないと思う。せめて現状復帰で、工事現場のようではなく、例えば公園にするというのは近鉄の義務だと思う。総務委員会が新規プロジェクトはしない、縮小するという話だったが、そういうことを言って欲しい。もう一つは桔中の問題。桔高が無くなって寂しくなった。桔高は桔梗が丘の中で一番敷地面積も広く、シンボリックな施設だと思う。そこに桔中が入ることになったが、次は現桔中だと思う。現桔中が来年の4月になったら空になり何の計画も無かったら荒廃していく。来年4月以降どうするか。近鉄のB館のこととか、桔中の事とかを相談できる場所を作ってもらいたい。

<廣岡住民交流部会長>ワークショップについてはいつも教育文化部会にお世話になっていることで、まだ計画段階ですので何も書いていないが、教育文化部会にお願いしようと考えている。

<大垣副会長>プロジェクトを縮小する気は無い。ただ、人数的に苦しいので新たなものを立ち上げるのは無理です。1人で2役、3役になるのでボランティアでそこまでできるのかという話になる。今、芽を出してきたところだと思っているので、今のプロジェクト関係は更なる発展を遂げるために見直しをすべきだと思っている。近鉄プラザに関しては、まず「ぎゅーとら」が入った。協議会としても色々利用させてもらい応援しているが、まずは2、3階を埋めてもらおうのが先決だと思っている。協議会としては、近鉄不動産に要求しているので、後は名張市が要求すべきだと思う。桔中の跡については、あのまま何もせずに置いておくことはありえないと思う。まず、名張市は桔高の跡に桔中を持って行くのに精一杯で、それが終わってどうするか考えると思う。まず、何とか桔高の跡に桔中を持って行って、校区の編成も終わり、動き出してからという話になると思う。当協議会としては、まず名張市に叩き台を出してもらわないと。私達には予算の根拠もなければノウハウも無い。叩き

<p>(12) 議案第7号 平成31年度“ほっとまち”プロジェクト事業計画(案)及び特別会計予算(案)の承認に関する件</p>	<p>台を出して欲しいというのは桔中が移転するという段階から言っている。それが出てようやくスタートラインに立って検討することになる。その時は当然特別委員会を作ることになる。</p> <p>&lt;辻森会長&gt;近鉄プラザの中に「ぎゅーとら」が入ったが、3年位B館、A館の問題について色んな議論をしてきた。とりあえずA館に食品スーパーが入ってくれたということで落ち着いているが、2階、3階をどうしていくか。B館をどうするかということで近鉄サイドの不動産はどう考えているか。と同時に桔中をどうするかという課題がも残っている。関係先と引続き協議を進めたい。</p> <p>&lt;大垣副会長&gt;桔中跡地に関しては、意見として協議会から逆提案しなければならないと思う。桔高跡地をどうするかが大きな問題であった時の交渉に当たって考えた若干のストックは残っている。例えば図書館は、満杯なので図書館の一部を持ってくるとか、パスポートの発行も一部置いたらどうかという案等をいくつか挙げた。ただ、現実にはどのようにしていくかは、名張市の考え方を聞いてみないと分からない。</p> <p>最後に会計ですが、今年予算は非常に厳しい。ご存知の通り市民センターの運営がスムーズにいくように職員を全て固定給にした。それに最低賃金も上がってきているのでどうしても高くなるを得ない。ただ、来年名張市が委託料を見直す時期なので、来年には人件費も含めて委託料のアップを要求している。アップされないとまちづくりが立ちいかなくなるのでこれからも交渉していく。</p> <p>他に評議員からの質疑が無かったので、議長は裁決に入った。</p> <p>榎本議長：「議案第6号 平成31年度事業計画(案)及び協議会会計予算(案)の承認に関する件」について評議員に対し挙手による採決を求め、全員賛成により原案通り議案第6号が承認された。</p> <p>榎本議長：「議案第7号 平成31年度“ほっとまち”プロジェクト事業計画(案)及び特別会計予算(案)の承認に関する件」について、執行部に対して説明を求めた。</p> <p>大垣総務委員長から、總會資料P52～P56「平成31年度“ほっとまち”プロジェクト事業計画(案)及び特別会計予算(案)の承認」に関する件について説明があった。</p> <p>議長から、議案第7号に関する執行部の報告が終了した旨を告げ、質</p>
---	---

<p>(13) 議案第8号 平成31年度市民センター事業計画(案)及び市民センター会計予算(案)の承認に関する件</p> <p>5. 議長議事終了のあいさつ</p>	<p>疑応答に入る。</p> <p>評議員からの質疑が無かったので、議長は裁決に入った。</p> <p>榎本議長：「議案第7号 平成31年度“ほっとまち”プロジェクト事業計画(案)及び特別会計予算(案)の承認に関する件」について評議員に対し挙手による採決を求め、全員賛成により原案通り議案第7号が承認された。</p> <p>榎本議長：「議案第8号 平成31年度市民センター事業計画(案)及び市民センター会計予算(案)の承認に関する件」について、執行部に対して説明を求めた。</p> <p>○ 市民センター事業計画書案</p> <p>木村市民センター長から、総会資料P58「平成31年度市民センター事業計画書(案)」に沿って説明があった。</p> <p>松岡会計統括責任者から、総会資料P59「平成31年度市民センター会計予算書(案)」に沿って説明があった。</p> <p>予算(案)の記載ミスの正誤表について説明があった。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 支出の部で、予実差異とあるが対前年比に訂正。</li> <li>2. 支出の部で、当該年度予算の合計及び総合計に15,848,800とあるが17,492,768に訂正。予実差異に△2,812,628とあるが△1,168,660に訂正。</li> </ol> <p>議長から、議案第8号に関する執行部の報告が終了した旨を告げ、質疑応答に入る。</p> <p>評議員からの質問が無かったので、議長は裁決に入った。</p> <p>榎本議長：「議案第8号 平成31年度市民センター事業計画(案)及び市民センター会計予算(案)の承認に関する件」について評議員に対し挙手による採決を求め、全員賛成により原案通り議案第8号が承認された。</p> <p>榎本議長：以上で本日提案された議案は全て終了しました。これをもちまして議事を終わります。</p> <p>ここで最後までご参加いただきました、名張市地域環境部地域担当監兼地域経営室長北森様と名張市議会議員坂本さまから、一言お願いした。</p>
--	---

○ 名張市地域環境部北森地域担当監兼地域経営室長の挨拶

理事、監事、自治会長、区長、評議員の皆様長時間に渡り熱心にご協議いただきありがとうございました。この桔梗が丘地域は、人口的にも世帯的にも名張市の中で一番大きい協議会で、事業についても各部会、プロジェクト事業、市民センターの事業をそれぞれの立場でしっかりと取り組んでいただいております。

去年行われた視察についても、市外の方にも参考にいただき、桔梗が丘の事業を紹介いただいた。これからも地域の皆さんのご支援なしには立ちいかない状況ですので今後ともご支援ご協力いただきたい。地域のご発展を期待させていただいて簡単な言葉とさせていただきます。

○ 坂本名張市議会議員の挨拶


この総会に参加させてもらい会場に来ると故郷に帰ってきた気がする。この会がまちづくり委員会の時代に評議員として参加していた。平成 21 年に自治連合協議会になり、その時から執行部に参加し、地域ビジョン、「人の心が織りなす幸せ社会ほっとまち桔梗が丘」のビジョン策定プロジェクトの一員として参加し発表したことを懐かしく思う。組織を作るときは大変ですが、皆で一気にやれる楽しさもある。今日聞かしてもらって改めて色々な課題があり、継続していくことの難しさを感じた。しっかり種を蒔いて育てていく時期だということも理解させてもらった。私も故郷桔梗が丘でずっと仕事をさせていただきたいと思う。この総会資料の下には、みなさんの苦勞、思いがあると知っている。今年一年桔梗が丘住民のために尽力いただきますようお願いしてお礼とご挨拶とさせていただきます。


6. 閉会の辞


○ 山本副会長より閉会にあたっての挨拶


本日、評議員の皆さんには多くの議案、長時間に渡り審議していただきお疲れさまでした。おかげで予定していた議案全て承認いただくことが出来ました。会議の中で皆さんからお寄せいただいたご意見、ご要望あるいはお誉めの言葉ありがとうございました。その中には、課題も多々寄せられたと思いますので、これからこの自治連合協議会で皆さんの知恵と力を借りながら早く対応していきたいと思っています。今年度の活動は地域づくりが原点です。地域の皆さんが幸せで安心して暮らせる街づくり、それにはみなさんの思いやりとやさしさがある街、若い人には魅力ある街、こうした街づくりを目標にこれから事業計画で示したように 3 委員会、6 部会、プロジェクト事業、24 区の区長、自治会長、センターの職員全員が力を結集して協議会を盛り上げていきたいと思っています。暖かいご理解と一層のご指導、ご参画をお願いします。

司会者が長時間にわたる審議に対するお礼を述べ、平成31年度定時総会の閉会を宣言した。

議長 藤田 和也 

議長 梶本 恵子 

議事録署名人 武仲 生子 

議事録署名人 増田 清賢 

	会 長	副会長	副会長	総務委員長	書 記
	